

2019年8月27日

株式会社モノフル

報道各位

トラック受付/予約サービス「トラック簿」とリアルタイム車両管理アプリ「Cariot」のサービス連携を発表 ～ロジスティクス・エコシステム*推進のパートナーシップを拡大～

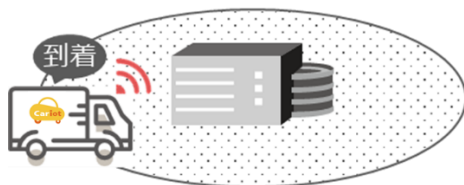
株式会社モノフル（日本 GLP 株式会社のグループ企業、代表取締役社長：藤岡 洋介（以下「モノフル」））と株式会社フレクト（代表取締役社長：黒川 幸治（以下「フレクト」））は、モノフルの提供するトラック受付/予約サービス「トラック簿」とフレクトの提供するリアルタイム車両管理アプリ「Cariot」のサービス連携に関して合意しましたのでお知らせします。

今回のサービス連携では、トラック簿で予約したトラックに Cariot の情報を登録することで、当該トラックが目的の施設に近づいた際に自動で受付が行われるほか、到着が予約時刻を過ぎる場合には、自動で施設側に遅延が通知されるため、ドライバーの作業負担を軽減することができます。本連携は 2020 年上半期を予定しています。

<サービス連携イメージ>

自動受付

予約した施設に近づいてきたら
自動で「受付完了」ステータスに変更



自動遅延通知

受付未完了の場合、現在地を確認し
到着時刻を計算
→遅延が見込まれる場合自動で
「遅延見込」ステータスに変更



モノフル代表取締役社長、藤岡 洋介のコメント

「今年4月のトラック簿の提供開始以降、当社の推進するロジスティクス・エコシステムの構想に多くの共感と賛同をいただいております。その中でも、サービス提供開始からわずか4か月という短い期間で Cariot とのサービス連携に向けて合意できたのは、物流業界をITの力でサポートしたいという思いが両社間で一致したためです。本連携によりトラック簿および Cariot を利用するお客様がより一層の効率化を実現できるよう、早期に開発を進めてまいります。また、当社は引き続き志を同じくする企業や人々との連携を加速して、すべての人が最適な物流を実現できるよう努めてまいります」

* パートナー企業との協業や、様々なソリューションを組み合わせた物流業界全体のビジネスの集合体

フレクト代表取締役社長、黒川 幸治のコメント

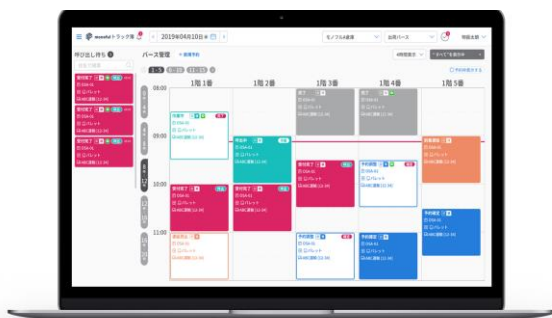
「Cariot は荷待ち時間によるドライバーの長時間労働や低い生産性など物流業界の不の解消を目指して、ドライバーと荷物を待つお客様がリアルタイムに車両の位置情報と到着予測時間を共有することができる“クルマとヒトをなめらかにつなぐ”サービスを提供しています。Salesforce の OEM アプリでもある Cariot は SalesforceCRM とクルマのデータ連携が可能であり、こうしたエコシステムの強化はお客様への提供価値に繋がります。今回のモノフル様とのサービス連携ではドライバーと荷物を待つ人のコミュニケーションをなめらかにつなぎ、クルマがいつ到着するのかを明確にすることにより作業の効率化が実現できると確信しており、本連携を通じて物流業界の生産性向上に貢献してまいります。」

トラック受付/予約サービス「トラック簿」

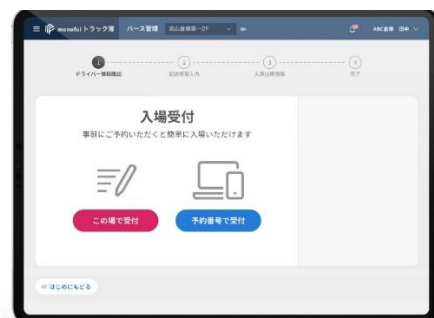
予約機能を用いたトラック到着時間の分散や計画的な庫内準備による長時間待機の解消に加え、リアルタイムでのバス状況の可視化、SMS/LINE を使った「かんたん呼び出し」による倉庫担当者の作業負担の軽減、データの蓄積・分析による業務効率の改善により物流施設や工場などにおけるトラックの長時間待機問題を解消するトラック受付/予約サービス。月額基本料 0 円から利用可能。

<https://monoful.jp/truckbook/>

<PC メイン画面イメージ>



<受付タブレット画面イメージ>



リアルタイム車両管理「Cariot」

「クルマがつながる、シゴトが変わる」をテーマに、クルマを簡単にインターネットに接続できる、BtoB 向けのリアルタイム車両管理クラウドサービスです。

コンプライアンス強化、安全性の向上、アナログ作業の効率化、コスト削減などの車両管理者向け機能をベースとして、リアルタイム（業界最速の 3 秒ごとに更新）での位置情報と到着予測時間をブラウザ経由で共有することができる機能も提供しています。対象のクルマが今どこにいる、いつ到着するかが管理者はもちろんお届け先のお客様にも共有ができ、待ち時間の低減や、配送効率の向上が実現できます。

Cariot の詳細についてはウェブサイトをご覧ください。

<https://www.cariot.jp/>

株式会社モノフルについて (URL : <https://monoful.co.jp/>)

モノフルは、先進的物流施設のリーディングプロバイダーである日本 GLP 株式会社（本社所在地：東京都港区、代表取締役社長：帖佐 義之（以下「日本 GLP」）のグループ会社の出資により 2017 年 11 月に設立されました。

社名には、「物（mono）であふれている（full）」という物流の現状を表す意味に加え、我々が目指す未来の物流の姿である「単一の（mono）プラットフォームで遂行させる・実行する（fulfill）」という意味を込めました。

代表取締役会長：帖佐 義之 代表取締役社長：藤岡 洋介

所在地：〒105-7134 東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター34 階

設立：2017 年 11 月

事業内容：物流ソリューションの開発

株式会社フレクトについて (URL : <http://www.flect.co.jp/>)

フレクトは、「あるべき未来をクラウドでカタチにする」をビジョンに掲げ、Salesforce を中心としたマルチクラウドの先端技術と、デザインの高い専門性を駆使して Mobility、IoT、AI などのデジタルサービスづくりをご支援し、新たな顧客体験をカタチにしています。Mobility 領域においては 2016 年 4 月から BtoB 向けのリアルタイム車両管理「Cariot（キャリオット）」を SaaS 型のクラウドサービスとして提供しています。

代表取締役：黒川 幸治

所在地（本社）：〒104-0031 東京都中央区京橋 2-13-10 京橋 MID ビル 2F

設立：2005 年 8 月

TEL：03-5159-2090

事業内容：Mobility、IoT 等のクラウドサービス企画開発およびリアルタイム車両管理 SaaS「Cariot」の提供

本件に関する問い合わせ先：広報担当(IFC)竹江 03-5532-8921